

第176回液体クロマトグラフィー研究懇談会例会

日時: 2004年5月28日(金) 13時~18時00分

会場: **東京理科大学野田校舎 薬学部1443教室(14号館4階)** [アクセス](#)
[千葉県野田市山崎2641、電話:04-7121-1501、交通:東武野田線「運河」駅下車]
【ご注意:会場は従来の理科大神楽坂校舎(飯田橋)ではありません。】
薬学部校舎へは、理工学部校舎を通り抜ける必要があります(徒歩7-8分)。
最寄り駅からのアクセスは[Yahoo路線](#)でお調べ下さい。

講演主題: HPLCのナノテクノロジーへの挑戦

講演

1. 講演主題概説 (13:00~13:05)
(センシュエ科学) 安野 和義
2. マイクロLCの展望 (13:05~13:50)
(岐阜大学) 竹内 豊英
3. μ フロー測定技術について (13:50~14:25)
(東京都立大学) 中釜 達朗
4. ラクトシルセラミドの分子種同定 -LC/MSによる直接分析およびNPH脂肪酸分析による比較- (14:25~15:00)
(順天堂大学) 数野 彩子
5. 市販3 μ 充填剤は実用域に達したか? (15:10~15:40)
(ライオン) 小池 茂行
6. ミクロカラム(電場充填)、ナノ微量注入器、ミクロ流量計の結合と今後の可能性 (15:40~16:10)
(ケムコ) 宗末 眞徳
7. μ カラムについて (16:10~16:40)
(野村化学) 長江 徳和
8. HPLCのマイクロ化・チップ化 現状と課題 (16:40~17:05)
(ジーエルサイエンス) 新谷 幸弘
9. ナノシリンジポンプの応用と技術 (17:05~17:25)
(センシュエ科学) 落合 芳治
10. 総括 (17:25~17:55)
(東京理科大薬学部) 中村 洋

参加費(含講演資料集代)

LC研究懇談会会員:1,000円、会員外:3,000円、学生:500円(当日受付にてお支払い下さい)。

カタログ展示

1小間:5,000円(場所スペースは運営委員に一任させていただきます)

懇親会

講演終了後、講師を囲んで立食パーティーを開催します(薬学部食堂を予定)。会費:1,000円。

申込方法

参加希望者は、別紙の参加申込書([ここをクリックして](#)現れるページをプリントアウトしてご使用下さい)にご記入のうえ、FAXにより又は郵便によりお申し込み下さい(定員をオーバーした場合のみご連絡します。)

申込先

郵便番号141 東京都品川区西五反田1-26-2 五反田サンハイツ304号
(社)日本分析化学会 液体クロマトグラフィー研究懇談会
[電話:03-3490-3351、FAX:03-3490-3572]